

農林水産・食品分野の公募情報（2023年1月17日）

1月10日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和5年度みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち農林水産研究の推進（委託プロジェクト研究）」

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/230112.html>

分野等：

1. みどりの品種開発研究
みどりの品種開発加速化プロジェクト
2. 現場ニーズ対応型研究
 - 1) 子実用とうもろこしを導入した高収益・低投入型大規模ブロックローテーション体系の構築プロジェクト
 - 2) 園芸作物における有機栽培に対応した病害虫対策技術の構築
 - 3) 大径材の活用による国産材製品の安定供給システムの開発
 - 4) 魚類血合筋の褐変を防止する革新的冷凍技術の開発
3. 革新的環境研究
 - 1) 農業生産に不可欠な生態系サービスの効率的な評価技術の開発
 - 2) 日本全国の林地の林業採算性マトリクス評価技術の開発
 - 3) 東南アジアの小規模農家のための経済性を備えた温室効果ガス排出削減技術の開発
4. アグリバイオ研究
ブリ等の人工種苗の普及により顕在化する新たな疾病リスクに対応するための効果的な抗菌剤使用法の開発

公募期間：2023年1月12日～2月28日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「戦略的スマート農業技術の実証・実装」

https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/156289.html

分野等：

1. 海外依存度の高い農業資材の削減と生産性向上を両立させるスマート農業技術の実証
2. 労働力の削減と生産性向上を両立させるスマート農業技術の実証
3. 自給率の低い作物の生産性向上するスマート農業技術の実証

公募期間：2023年1月4日～2月13日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「酪農スラリーの高度肥料利用のための技術開発」

https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/156291.html

分野等：寒地において酪農スラリーを高品質な堆肥とするために必要となる水分調整技術・資材を開発する。また、液分から雑草種子等の肥料利用の障害となる因子を除去する等、スラリー由来液肥を有効に利用できる技術を開発する。

公募期間：2023年1月4日～2月13日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算「戦略的スマート農業技術の開発・改良」」

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/press/156454.html>

分野等：

野菜・果樹・畜産等、スマート農業技術の開発が必ずしも十分でない品目や分野について、地域の企業（農業機械メーカーやICTベンダー等）、生産者、研究機関等が連携して行う以下の技術開発や改良を支援する。

1. 海外依存度の高い農業資材や労働力の削減、自給率の低い作物の生産性向上等に必要なスマート農業技術の開発・改良。
2. 技術開発のニーズがありながらも、これに係るスマート農業技術開発が必ずしも十分でない品目や分野について、先端技術を駆使することによって畑作物や野菜・果樹等の収量安定化や省力化を実現し、これら作物への転換・定着を促すとともに、非熟練者等による各種作業の習熟・効率化にも資するスマート農業技術の開発・改良。

- 1) 革新的シーズ開発実現型
現場ニーズがあるものの、これまで開発・実用化ができていない技術であり、先端技術を有する研究機関の革新的シーズを用いて実用化を目指す研究
- 2) 現場ニーズ改良実現型
これまで実用化が極めて限定的であり、現場ニーズを踏まえた改良等により、地域での様々な品目への実用化の可能性が高い改良研究

公募期間：2023年1月16日～2月15日

- ・環境省：「令和5年度地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業（一次公募）」
https://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local/r5co2_1.html
分野等：環境省は、大幅なCO2排出削減及び「地域循環共生圏」の構築に向け、大幅なCO2排出削減に資する技術を社会に導入していくために、将来的な地球温暖化対策の強化につながり、各分野におけるCO2削減効果が相対的に大きいものの、民間の自主的な取組だけでは十分に進まない技術の開発・実証について、民間企業、公的研究機関、大学等からの提案を募集し、外部専門家から成る委員会において選定し、委託又は補助により実施する。
公募期間：2023年1月12日～2月13日

- ・JST：「令和4年度研究成果最適展開支援プログラムA-STEP実装支援（返済型）」
https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2022_hensai.html
分野等：大学等の研究成果・技術シーズの社会実装を目指し、ベンチャー企業等が実用化開発を行う。
公募期間：2022年7月29日～2023年3月31日（応募された課題提案は随時審査を行い採否を判定する）

- ・JST：「令和5年度採択 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）「Well Beingな高齢化のためのAI技術」における日本－カナダ（NRC）国際産学連携共同研究課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_ca_ai2022.html
分野等：Well Beingな高齢化のためのAI技術
公募期間：2022年10月12日～2023年4月3日

- ・JST：「経済安全保障重要技術育成プログラム2022年度第1回研究開発課題公募」
<https://www.jst.go.jp/k-program/koubo/>
分野等：
 1. 無人機技術を用いた効率的かつ機動的な自律型無人探査機（AUV）による海洋観測・調査システムの構築
 2. 災害・緊急時等に活用可能な小型無人機を含めた運航安全管理技術公募期間：2022年12月5日～2023年2月7日

- ・JST：「e-ASIA共同研究プログラム 令和5年度採択「環境」分野共同研究課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_12th.html
分野等：

東アジアの環境問題に取り組む研究課題を募集し、多国間連携による地域の能力強化に貢献することを目的としている。地域共同研究を通じて、低炭素社会、カーボンニュートラルの目標に向けて、革新的な技術や方法論が開発されることが期待される。募集のテーマは以下の3テーマを中心に実施する。

 1. 炭素の回収・利用・貯留（CCUS）技術
 2. 低炭素社会に向けた社会科学的研究
 3. 電池リサイクルおよび新たな電池に向けた材料開発公募期間：2023年1月10日～4月28日

- ・NEDO：「2023年度NEDO先導研究プログラム/新技術先導研究プログラム」
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00030.html
分野等：
 1. エネルギー・環境新技術先導研究プログラム
 2. 新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム公募期間：2022年12月27日～2023年2月15日

- ・総務省：「令和5年度戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）」
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000454.html
分野等：電波有効利用促進型研究開発
公募期間：2023年1月6日～2月6日

- ・厚生労働省：「令和5年度厚生労働科学研究費補助金（1次）」
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29852.html
分野等：1. 行政政策研究分野、2. 疾病・障害対策研究分野、3. 健康安全確保総合研究分野
公募期間：2022年12月21日～2023年1月25日

■民間等

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2023 年度研究援助」
https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kenkyu/
 分野等：自然科学の基礎的研究
 公募期間：2022 年 10 月 3 日～2023 年 2 月 28 日
- ・一般財団法人糧食研究会：「2023 年度研究テーマ募集」
<https://www.ryouken.or.jp/josei/index.html>
 分野等：食品機能（一次、二次、三次機能等）、食品評価（おいしさ、物性・食感等）、食品設計・加工・生産技術、食品安全、腸内細菌叢などに関する研究
 公募期間：2022 年 10 月 17 日～2023 年 2 月 24 日
- ・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2023 年度研究助成」
<http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml>
 分野等：

 1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
 2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
 3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究
 公募期間：2023 年 1 月 15 日～3 月 10 日
- ・公益財団法人海洋化学研究所：「令和 5 年度伊藤光昌氏記念学術助成金」
<https://www.oceanochemistry.org/>
 分野等：海洋化学に関する基礎研究及び応用研究
 公募期間：2022 年 10 月 29 日～2023 年 2 月 3 日
- ・一般財団法人旗影会：「2023 年度研究助成」
<https://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html>
 分野等：

 1. 特別助成
 タマゴに関する研究（タマゴの新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化など）
 2. 一般助成
 1) 食品工業および調理科学、2) 農産、3) 畜産
 公募期間：2022 年 12 月 1 日～2023 年 1 月末日
- ・公益財団法人三菱財団：「第 54 回（2023 年度）自然科学研究助成」
<https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/index.html>
 分野等：自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究
 公募期間：2023 年 1 月 6 日～2 月 3 日
- ・公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会：「2023（令和 5）年度研究助成金」
<https://vita-bio.org/jyosei.html>
 分野等：ビタミン・バイオフィクターに関する研究
 公募期間：2023 年 1 月 10 日～2 月 10 日
- ・一般財団法人大日本蚕糸会：「令和 5 年度貞明皇后研究助成」
<https://silk.or.jp/business/research-grant/>
 分野等：蚕糸絹に関する科学技術の研究及び発明並びにその応用を助長し、蚕糸絹文化の継承と蚕糸絹業の改良発達に寄与することを目的とする研究。昨年度に引き続き、国産の繭・生糸の需要増進に直結する研究課題を優先して採択することとする。
 公募期間：2022 年 12 月 1 日～2023 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 59 回リバネス研究費 incu・be 賞」
<https://r.lne.st/grant/incube3/>
 分野等：大学生・大学院生が自ら取組むあらゆる研究
 公募期間：2022 年 12 月 1 日～2023 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 59 回リバネス研究費 ダイセル賞」

<https://r.lne.st/grant/59-daicel/>
分野等：新時代の美をつくる化粧品原料開発に関連するあらゆる研究
公募期間：2022年12月1日～2023年1月31日

- ・株式会社リバネス：「第59回リバネス研究費 森林科学賞」

<https://r.lne.st/grant/59-forest/>
分野等：森林の未来に関わるあらゆる研究
公募期間：2022年12月1日～2023年1月31日

- ・公益財団法人深田地質研究所：「2023年度深田研究助成」

https://fukadaken.or.jp/?page_id=484
分野等：

複合的地球システム及びその社会とのかかわりに関する研究等を助成対象とする。ここでいう研究等とは以下の1から6までの各領域のいずれかに該当するもので、野外調査もしくは試験、実験を含む内容であること。

1. 地質学に関する研究
2. 応用地質学に関する研究
3. 地球物理学に関する研究
4. 地盤工学に関する研究
5. 環境工学に関する研究
6. 防災工学に関する研究

公募期間：2022年12月1日～2023年2月3日

- ・公益社団法人新化学技術推進協会：「第12回新化学技術研究奨励賞」

https://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_12_2023.html
分野等：

特別課題：革新的化学工学に関する基盤的研究

課題1：グリーンイノベーションを推進するための資源・プロセス・評価技術等に関する環境技術の研究

課題2：新しい資源代替材料・技術の創製、および資源の節約・回収・再利用に関する基盤的研究

課題3：バイオマス由来製品の事業化課題を解決する革新的な機能を有する素材の開発研究、又は革新的なバイオマス変換技術の研究

課題4：創エネ・エネルギー貯蔵・省エネルギー分野における革新素材・技術に関する研究

課題5：超スマート社会を支えるエレクトロニクス材料に関する研究

課題6：マイクロナノシステム用途拡大につながる新規な材料・加工技術、及びデバイスに関する研究

課題7：生体機能を利用した新規合成・生産・製造に貢献する基盤技術と評価技術に関する研究

課題8：生体機能・生体分子に着目した革新的ライフサイエンス材料に関する研究

課題9：人に寄り添う新しい社会へ対応するための脳科学および感性科学の研究

課題10：持続可能な開発目標に資する材料設計・プロセス設計のための計算科学・計算工学・データ科学の研究

課題11：国内産業の強化・新産業創出に資する「新素材」実現のための基盤的研究

課題12：持続可能な社会の実現に向けた革新的反応技術に関する研究

公募期間：2022年12月9日～2023年2月6日

- ・公益財団法人三島海雲記念財団：「2023年度学術研究奨励金（自然科学部門）」

<https://www.mishima-kaiun.or.jp/assist/natural-science.html>
分野等：食の科学に関する学術研究
公募期間：2023年1月10日～2月28日

- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2023年度生命科学研究助成」

<https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/life.php>
分野等：生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究
公募期間：2023年1月6日～3月15日

- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2023年度ライフサイエンス研究助成」

<https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/lifescience.php>
分野等：生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究
公募期間：2023年1月6日～3月15日

- ・一般財団法人東洋水産財団：「2023年度学術奨励研究」

<http://toyosuisanzaidan.or.jp/academic/index.html>

分野等：

1. 食品の加工・保蔵に関する研究
2. 食品の安全性に関する研究
3. 食品の機能性に関する研究
4. 食品または水産分野におけるバイオテクノロジーに関する研究
5. 食品の未利用資源（または廃棄物）の有効利用に関する研究
6. その他食品科学に関する研究 等

公募期間：2022年12月20日～2023年3月24日

- ・リカケンホールディングス株式会社：「2023年度若手研究者支援助成」

https://www.rikaken-hd.co.jp/research_grant/4025/

分野等：ライフサイエンス分野（生命科学に関する化学、生物学、医学、薬学、理学、工学等）に関する研究を対象とする。

公募期間：2022年12月1日～2023年1月31日

- ・一般財団法人金森財団：「2023年度研究助成」

<http://www.kanamori-foundation.or.jp/kenkyu.html>

分野等：電気電子工学、光学関連、機械工学、化学関連、医療機器関連、環境・エネルギー関連、材料工学、農学（機能性食品等）

公募期間：2023年1月5日～4月20日

- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2023年度試験研究助成」

<https://www.krf.or.jp/category/guide/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：2023年1月6日～8月31日

- ・公益財団法人日本応用酵素協会：「2023年度研究助成」

<https://www.jfae.or.jp/assist/index.html>

分野等：酵素の応用研究、および酵素がかかわる生命科学を対象とした研究

公募期間：2023年1月10日～2月6日